



芽室町コミュニティ・スクール(CS)通信

～みんなで割り みんなでつなく ずっと輝くまち めむろ～



発行 めむろ郷育・夢育応援団事務局(芽室町教育委員会)

～かなえよう～

No.5

令和5年8月14日

「芽室の良さを探る地域学習」(芽室中学校：2年)



芽室中学校の2年生が、みなくる商店会の町歩きや町民インタビューを行いながら進めてきた地域学習のまとめとして、発表会が行われました。

生徒はスライドを作成し、芽室のまちなかに人が集まるためのアイデアとして、室内で遊べる場所を作る、若い人が楽しめる場所が必要、自然を生かしたイベントを行うこと(例えば歩いてコーン農家を訪れ、収穫体験をする)、本通りの歩道がガタガタしていて、お年寄りや車いすの人が歩きにくいので改善したほうが良いという提案など、町全体のことにに関する提案を力強く語っていました。

発表会には、6月13日の町民インタビューに協力してくださった町民が多数出席し、生徒たちの発表に耳を傾けていました。



ポップコーンを作ろう(芽小：3年)



6月8日(水)に、芽室小学校にてポップコーンに関する授業と、コーンの種植えがおこなわれました。

講師に町内の農家さんで、冬期間はポップコーンショップを営んでいる高野竜二さんをお招きし、講話と種植えのご指導をしていただきました。

講話では、「農業は育てるだけではない。作った後に運んで売って、それを買ってくれる人がいて初めてお金になる。みんなのところに野菜が届くまでには作る人、運ぶ人、売る人、たくさんの人が関わっている」ということを教えてくれ、子どもたちも楽しく真剣に学んでいました。



芽室中学校で行われた地域学習では、学校支援ボランティアさんや地域の方々から「やって良かった。」「楽しかった。」などの声がたくさん聞かれました。ご協力ありがとうございました。

子どもたちのために何かしたい

できる人が、できる時に、できることを支援します

学校支援ボランティアは随時募集しています。詳しくは、生涯学習課社会教育係(62-9730)までお問い合わせください。